



生活用品大手のアイリスオーヤマ、ハウトク<7973>をTOBで子会社化



生活用品大手のアイリスオーヤマ（仙台市）は、ハウトク（名証２部上場）に対しTOB（株式公開買い付け）を実施することを決めた。現在ハウトクの株式31.47%を所有しているが、TOBにより全株式の取得を目指す。ハウトクは賛同を表明しており、TOB成立後に上場廃止となる見込み。

買付価格は１株あたり120円。TOB公表前営業日の対象株式の終値83円に約44.58%のプレミアムを加えた。買付予定数は783万3314株で、下限は402万4000株。応募数が下限に満たない場合は買い付けを実施しない。買付予定額は最大９億3900万円。

買付期間は2010年４月12日から５月27日まで。決済の開始日は６月３日。

ハウトクは学生机・椅子などの学校用家具や事務・会議用家具の製造販売を手がけるが、事業環境の悪化で業績低迷が続いていた。アイリスオーヤマは2009年に業務資本提携を結び、製品の製造委託などで協業してきた。今回ハウトクとの協力関係を一層強化し、商品開発や資材調達、生産・販売などを一体で行うことで経営の立て直しを図る。